

2022年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダルヘア&メイク	必修 選択	必修	年次	1	開講区分	2 Semester(後期)	
学科・専攻	ブライダルヘアメイク科	授業 形態	演習	単位 時間	4 60	曜日 時限	水 3・4	
教員	柴田 麻衣子	【教員実 務経験】	ヘアメイクアップアーティストとして、結婚式当日や前撮り等様々な撮影現場に携わる					
【到達目標】	衣装ごとの花嫁ヘアメイクの特徴を理解し、技術を施すことができる。また、似合わせを意識してヘアメイクを考えることができる。列席美容について理解を深める。							
【授業の学習内容】	和装／洋装のヘアメイクの違いをグループディスカッションや演習によって理解を深める。衣装の特徴を理解し、似合わせヘアメイクを行う							
週	授業形態	授業計画・内容					テスト・中間テスト・定期試験	
1	登校	オリエンテーション／婚礼ヘアメイクについて／技術チェック(ヘア)						
2	登校	婚礼ヘア(面スタイル)ウィッグにて					小テスト5点	
3	登校	婚礼ヘア(カジュアルスタイル)ウィッグにて					小テスト5点	
4	登校	列席ヘア(留袖)ウィッグにて					小テスト5点	
5	登校	列席メイク(留袖)相モデル						
6	登校	中間テスト(レポート)／婚礼メイク(相モデル)					中間テスト20点	
7	登校	中間テストフィードバック／婚礼メイク(相モデル)						
8	登校	花嫁衣装別ヘアメイクについて／似合わせヘアメイクについて					小テスト5点	
9	登校	和装ヘアメイクについて(相モデル)					小テスト5点	
10	登校	洋装ヘアメイクについて(相モデル)					小テスト5点	
11	登校	似合わせ婚礼ヘアメイクについて(相モデル)						
12	登校	似合わせ婚礼ヘアメイクについて(定期テスト準備)						
13	登校	定期テスト練習(相モデル)						
14	登校	定期テスト					期末試験50点	
15	登校	定期テストフィードバック／成績評価／技術復習						
準備学習 時間外学習	準備:メイク道具一式、筆記用具、メート 学習:日頃からメイク道具を使う。SNSなどで様々なメイク方法やメイク内容に触れる						時間外	
評価方法	◆習熟度:100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) 出席:出席率70%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) 否:60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0)、実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価							
受講生への メッセージ	学校教材以外のコスメの使用可。敏感肌やアトピーなど限られたコスメしか使用できない場合や肌に異常がでた場合は教えてください。							